



町民皆さんの  
交流の場です

# 幌延町生涯学習 センターが オープン しました

長らくご不便をおかけしていましたが、旧幌延町公民館跡地に建設していった「幌延町生涯学習センター」が完成し、4月1日にオープンしました。

開所式には、来賓として隣接する国際交流施設を所有する日本原子力研究開発機構幌延深地層研究センターの宮本所長、野々村町議会議員長、無量谷町文化協会会長に出席いただいたほか、たくさんの町民の方が見守る中、宮本町長、番坂教育委員長が挨拶し、来賓を含め、5人でテープカットを行いました。

また、生涯学習センター内につくられた学童保育室を利用する児童を代表し、幌延小学校4年の佐々木修斗君と梅本彩花さんが、宮本町長、宮本深地層研究センター所長と一緒に、記念モノUMENTの除幕を行いました。

その後、生涯学習センター内に入った町民の皆さんは、新しい施設をじっくりと見学しながら、今後の文化サークルとしての利用の仕方などに思いをはせていました。



図書室

## 施設のご紹介

幌延町生涯学習センターには、閲覧コーナーや読み聞かせのためのお話の部屋、子育て情報交換などのためのふれあいコーナーなどを併設した図書室、サークル活動や各種研修などにご利用いただける第1研修室と第2研修室、調理実習室、和室、学童保育室などがあります。

定員は、第1研修室20名、第2研修室26名、調理室20名、学童保育室20名となっております。これらの施設は可動壁による一体利用が可能です。

和室は10畳の広さで、定員は12名です。

また、生涯学習センターと国際交流施設をつなぐ中庭部分は、町民交



ロビー

## その他の設備

### ◇太陽光発電

幌延町生涯学習センターの屋上には、太陽光発電設備を設置しています。発電量は10kWですが、施設の補助電源、そして環境に優しいフ

流空間とし、遊具やベンチを設置した全天候型で、親子や子ども同士、町民皆さんの憩いの空間となっております。ただればと期待しています。

エントランスホール、ロビーは空間を広くとり、椅子などを設置して、壁には役場庁舎の町民ロビーのレリーフを手がけた版画家の北岡文雄氏（故人）の版画を展示させていただきます。